

# 新鮮！情報便



【<タイトルエリア>…第29号】

□発行:東京海上日動 代理店エコー保険

<<<<<巻頭言エリア>>>>>

## ■ INDEX-----

▽時の話題「お盆」

▽この日の出来事 (7月16日～7月31日)

▽時の話題「お盆」

●「お盆」とは「盂蘭盆会」(うらぼんえ)を略したもので、サンスクリット語のウラバンナ(逆さ吊り)からきており、「逆さまに吊り下げられるような苦しみにあっている人を救う法要」の意味が込められています。日本における「お盆」は、この法要と、日本古来の先祖に感謝する先祖崇拝が合体したものと言われており、先祖の霊が帰ってくる日として様々な行事が行われます。

●一般的には8月13日から16日までを「盆」と言いますが、地方によって様々です。東京などの都心部では7月15日を中心に、農村部では農作業の関係から8月15日を中心に、「盆」とすることが多いようです。

13日の最初の日を「迎え盆」、16日の最後の日を「送り盆」と言います。

●「迎え盆」では迎え火を焚いて先祖の霊を迎えます。

また、キュウリとナスビに割り箸を刺して馬と牛に見立てた精霊馬(しょうりょううま)を供えることもあります。これは、「先祖の霊が足の速い馬に乗って少しでも早く帰って来られるように、戻るときは歩みの遅い牛に乗ってゆっくりのんびり戻ってもらおう」という願いが込められています。

更に、「霊はキュウリの馬に乗って、荷物はナスビの牛に乗せて楽に帰れるように」という意味が込められているとの説もあります。

●「送り盆」では送り火をして先祖の霊を送り出します。各地の精霊流しや京都の「大文字焼き」も大がかりな送り火の一つです。

夏の夜空を彩る打ち上げ花火も送り盆の行事の一つであったとされています。

●江戸時代、盆と正月は「藪入り」(やぶいり)と称され、奉公人が休みをとって実家に帰ることが出来る時期でした。

この習慣が今の「お盆休み」の帰省ラッシュにつながっているのかもしれませんが。

▽この日の出来事 (7月16日～7月31日)

---

過去の7月16日～7月31日に起きた代表的な出来事を取り上げます。

○1969年（昭和44年）7月16日

アポロ11号がケネディ宇宙センターから打ち上げられた。

人類初の有人月着陸ミッションであり、月面に降り立ったアームストロング船長は「これは一人の人間には小さな一歩だが、人類にとって大きな飛躍だ」という言葉を残した。

○1955年（昭和30年）7月17日

ディズニーランドがアメリカカリフォルニア州アナハイムにオープン。大人と子供の両方が楽しめる娯楽施設として建設され、オープン当初は「ジャングルクルーズ」や「蒸気船マーク・トゥェイン号」など、11種類のアトラクションがあった。

○1971年（昭和46年）7月20日

アメリカに本社を置くファーストフードチェーン店マクドナルドの日本1号店が東京銀座の三越内に開店。

○1998年（平成10年）7月25日

「和歌山毒物カレー事件」が発生。和歌山市園部地区で、夏祭りで提供されたカレーにヒ素化合物が混入される。それを食べた住人ら67人が腹痛や吐き気などを訴えて病院に搬送され、4名が死亡。

○1986年（昭和61年）7月31日

東京の大井競馬場で日本の公営競技場として初のナイター競走（愛称:トゥインクルレース）が開始。

---

<<<<編集後記エリア>>>>

---

**【タイトルエリア】**

発行元:東京海上日動火災保険(株)

代理店 エコー保険